

あ と が き

編集顧問

糸 満 盛 憲
越 智 隆 弘
菊 地 臣 一
黒 坂 昌 弘
清 水 克 時
高 岸 憲 二
竹 光 義 治
富 田 勝 郎
戸 山 芳 昭
内 藤 正 俊
守 屋 秀 繁
矢 部 裕
山 室 隆 夫

編集主幹

土 屋 弘 行
編集委員
金 谷 文 則
黒 田 良 祐
仁 木 久 照
松 本 守 雄
松 山 幸 弘
山 本 卓 明
吉 川 秀 樹

オンライン投稿

ID : rinseige

パスワード : rinseige

今年は梅雨明けも早く、二十四節気では立秋が過ぎ、暑さが落ち着く処暑になりましたがまだまだ猛暑が続いております。皆様はいかがお過ごしでしょうか？ 夏バテを吹き飛ばしつつ、診療や研究に充実した日々を送っていることと推察いたします。

サッカーのワールドカップで感動したのも束の間、夏の高校野球選手権大会では、大阪桐蔭高校が2度目の春夏連覇という偉業を成し遂げ、秋田県立金足農学校校の雑草軍団が大健闘して大きな感動をもたらしました。日本野球の将来を担う逸材が多数出てきて、頼もしい限りです。また、インドネシアで開催されていますアジア大会では日本のメダルラッシュが続いております。2020年の東京オリンピックにつながる大事な大会で、大きな期待が持てそうです。スポーツは、不思議とわれわれに高揚感をもたらし、力と元気を与えてくれます。2019年はラグビーワールドカップ、2020年には東京オリンピック・パラリンピックと続き、私も整形外科医の出番も多くなりそうです。関係各部署、関係各位におかれましては、万端の準備を整えているところかと思えます。

今月号の誌上シンポジウムは、大関寛先生と仁木久照先生の企画による「外反母趾手術の成績不良例から学ぶ」です。外反母趾の手術方法は100以上あると言われています。外反母趾の原因が複雑で、複合要因を一気に解決する手術が難しいのかもしれませんが、今回の成績不良例から学ぶ特集は、新たな外反母趾手術の開発に一石を投じることになるかと思えます。新連載の「いまさら聞けない 英語論文の書き方」は、世界に向けた情報発信に必須です。LECTUREでは、吉田剛先生、松山幸弘先生が「成人脊柱変形治療の術前プランニング」を紹介しています。高齢化に伴い、今後ますます考慮せねばならない領域です。また、貴重な臨床経験や症例報告も一読してお役に立てていただければ幸いです。

厳しい残暑の時は、冷房の効いた涼しい部屋で本書を熟読していただければ幸いです。そして、あともう少しで、勉強、食欲、スポーツの秋がやってまいります。秋の夜長も、是非とも本書を片手に有意義な時間を過ごしていただければ、編集者としてはこの上ない喜びです。しかし、愚生が気になるのはそろそろ始まる来年度の専攻医募集です。毎年誕生する整形外科医の数はここ10年くらい横ばい、外科医の減少傾向は明らかです。「教えてくれなきゃできないって言う人間は、教えたってできない」、「教えてもらったことは忘れる。自分が盗んだものは忘れない」というのはもう通用しないでしょうか？ それにしても地方は厳しい状況が続いています。（土屋弘行）

臨床整形外科 (第53巻第9号)

2018年9月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 本体2,600円+税

2018年 年間購読料(送料弊社負担・本体価格)

冊子版 28,080円+税

冊子+電子版/(個人) 33,080円+税

電子版/(個人) 28,080円+税

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金 原 俊

住 所 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電 話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・前野)

販売部直通 (03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

印 刷 所 株式会社アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込 株式会社医薬広告社 電話 (03)3814-1971

表紙デザイン ミスター・ユニバース株式会社

レイアウトデザイン 有限会社ベーシック

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2018. Printed in Japan.

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。